

# 北九州市交通局

## 「EVバス」の運行開始について

### 《北九州市交通局の紹介》

北九州市交通局は、公営交通事業者として、昭和4年6月15日に乗合バス事業を開始し、現在は、主に北九州市若松区、八幡西区北部（折尾地区）で乗合バス事業を行っています。

### 《EVバスの導入》

北九州市交通局では、「PCB 廃棄物処理事業」の継続に伴う地域振興策として、北九州市若松区に本社を置く「EV Motors Japan」社製のEVバスを購入しました。



令和5年6月30日の運行開始に先立って、6月27日に、北九州市議会議員や報道関係者を対象とした試乗会を実施し、実際にEVバスに試乗していただきました。

試乗会では、実際に試乗していただいた方々から、「発進時の加速が滑らかだ」、「車内の振動が少なく静かだ」などの声をいただき大変好評でした。

現在は、毎日、若松区を中心に乗合バスとして、運行しています。

### 《バスのデザイン》

明るいグリーン（環境モデル都市のロゴマーク色）をメインカラーとするとともに、「EVバス」である旨を車体表示し、本市が目指す「ゼロカーボンシティ」を積極的にPRしています。

また、車体に5本のラインを入れることで、本市が5市合併により誕生した市であることを表現しています。

### 《導入のメリット》

EVバスは動力に電気を使用し、走行中にCO2などの温室効果ガスを排出しない、騒音も振動も少ないなど、お客様や環境にやさしい乗り物です。また、EVバスは蓄電池に電気を充電し、モーターを回転させるシンプルな構造のため、部品点数が少なく運行費用や車両整備費用などのランニングコストの節約が期待できます。



### 《災害が起きれば“電源車”として活用へ》

今回導入したEVバスには、「USBポート」や「100Vコンセント」を搭載していますので、電源車としての活用も期待できます。

今後、災害時等において、要請があれば、EVバスを電源車として積極的に活用していきたいと考えています。

### 《カーボンニュートラル実現に向けて》

温室効果ガス削減は、交通事業者も企業の社会的責任として近年求められている課題であり、北九州市交通局もEVバス導入を機に、2050年カーボンニュートラル実現に向けて取り組んでまいります。



〈問い合わせ〉

北九州市交通局営業推進課

電話：093-771-8410